



平成 27 年 2 月 27 日

各 位

会 社 名 モロゾフ株式会社  
代表者名 代表取締役社長 山口 信二  
(コード番号 2217 東証第1部)  
問合せ先 代表取締役副社長 尾崎 史朗  
(TEL. 078-822-5000)

## 確定拠出年金制度の導入に関するお知らせ

当社は、現行の退職給付制度の一部について、平成 27 年 4 月 1 日から確定拠出年金制度に変更することといたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。なお、今回の制度変更は、厚生労働省における確定拠出年金規約の承認を前提としております。

### 記

#### 1. 制度変更の目的

多様化する従業員のライフプランや就業意識に対応するとともに、財務上の不安定リスクを軽減し、将来にわたって持続可能な企業年金制度を実現することを目的として、確定拠出年金制度を導入いたします。

#### 2. 制度変更の概要

##### 1) 確定給付企業年金の一部を確定拠出年金に移行

現行の確定給付企業年金の 25%相当分を過去分、将来分ともに確定拠出年金制度に移行いたします。

##### 2) 厚生年金基金の解散に伴う代替制度

当社が加入している日本チョコレート工業厚生年金基金は、平成 26 年 2 月 13 日開催の代議員会において基金解散の方針を決議いたしました。そのため、基金解散後はその代替制度として、上記確定拠出年金制度に掛金を上乗せする予定です。

なお、同基金の解散には厚生労働省の認可を必要とし、解散認可の申請には、同基金に加入している事業主および加入員等の一定比率以上の同意が必要となります。同基金の解散認可申請は、平成 27 年 7 月頃の予定となっており、基金の清算は解散認可後約 1 年の見込みとなっております。

#### 3. 業績に与える影響

今回の確定拠出年金への一部移行に伴い、制度終了損益の発生が見込まれますが、現時点では不確定要素が多く、合理的な見積金額の算定ができません。今後、開示の必要が認められる場合には、速やかにその影響額等について開示いたします。

なお、日本チョコレート工業厚生年金基金の解散については、現時点におきまして、国に代わって支給することとなっている代行給付部分を満たす純資産を保有しているため、同基金の解散が当社の業績に与える重要な影響はないものと予想されます。

以 上